

第35回熱測定ワークショップ 『熱分析によりポリマー研究の新しい視点を探る』

表題に関するワークショップを下記の要領で行います。

これまでに新測定法、他の測定との組み合わせによる同時測定による静的・動的現象解明、熱分析を駆使した各種材料開発への応用等、各種の方向から活発なポリマーを対象とする研究が行われております。今回は、熱分析の側から現在進行しつつある、あるいは近い将来のポリマー研究をみたときにどのような新しい視点が開けるのかを探ることを意図して、下記の方々によるショートスピーチ（10分程度）を行い、これを基に参加者によるディスカッションを行うことを計画しております。あまり形式にとらわれずに、自由な議論ができることを目指しております。また、これを機会に、熱分析によるポリマー研究に関心をお持ちの研究者間の交流を深めたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしております。

世話人：廣瀬重雄，高橋正人

高分子熱分析の新しい波	(東工大) 橋本寿正
TMAによりゲルの粘弾性を測る	(大妻女子大) 畠山立子
TMAによりゲルの膨潤率を測る	(大妻女子大) 中村邦雄
DSCにより多糖と水の相互作用を測る	(信州大) 高橋正人
二次元検出器を使ったDSC-XRD同時測定—構造制御した高分子の相転移	(都立大) 吉田博久
DSCにより繊維の真の融解温度を測る	(群馬繊維研) 久保川博夫
オイルパームトリー	(森林総研) 田中良平
バイオマスコンポジット	(産総研) 船橋正弘
エステル硬化反応のキネティクス	(産総研) 廣瀬重雄
高速スキャンDSCによる解析	(パーキンエルマージャパン) 辻井哲也
高濃度水蒸気中でのポリマーの分解	(理学電機) 有井 忠
走査型プローブ顕微鏡によるポリマーの熱分析の試み	(セイコーインスツルメンツ) 大久保信明

主 催：日本熱測定学会

協 賛：高分子学会，繊維学会

日 時：2002年10月23日（水）（熱測定討論会前日）16:00～19:00

会 場：金沢市中央公民館 本多町館 3F大会議室

参加費：日本熱測定学会会員および協賛学協会会員は無料，非会員は1,000円（資料代込み）

参加申込方法：参加者氏名（ふりがな）、所属団体名、所属部署名、連絡先（住所、TEL 番号、FAX 番号、e-mail アドレス）をFAX、またはe-mailにて2002年10月4日（金）までに下記宛お申し込みください。なお、人数に余裕がある場合には当日の受付も行います。

連絡先・問合先：日本熱測定学会 35WS 係

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル601

TEL. 03-5821-7120, FAX. 03-5821-7439, e-mail: netsu@mbd.nifty.com

URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jscta/index.html>